

記者資料提供（2024年8月9日）

（一財）神戸観光局 観光部 松本・松村・中辻

TEL:078-262-1916 FAX:078-230-0808 e-mail: kobe-door@kcva.or.jp



神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト

徹底討論！「鉄道開業は何をもたらしたのか？知られざる神戸～大阪間の鉄道史の探求」

～5人の識者による白熱のトークライブ～

開催のお知らせ

一般財団法人神戸観光局は、西日本旅客鉄道株式会社が推進する「神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト」と連携し、5人の識者による白熱のトークライブを開催。それぞれの立場で研究する5人が徹底的に討論し、知られざる神戸の鉄道史を掘り起こしていきます。

着地型観光プログラムのプラットフォーム『神戸のとびら』公式サイトで、本日より受付を開始します。

「1874年（明治7）5月11日、日本で二番目の鉄道が神戸～大阪間で開業し、今年で150年を迎えました。ただ、神戸駅が、鉄道の大動脈・東海道本線と山陽本線の分岐点だということを知っている人はそれほど多くありません。世界への窓口・神戸港から国内の鉄道網を築くために明治政府は神戸駅を設置し、同時に神戸工場を稼働させて、鉄道技術をここから全国へと発展させていきました。いわば、神戸は日本における鉄道史の原点と言えるでしょう」と、登壇者の道谷さん。

「大阪～神戸間」ではなく、「神戸～大阪間」と、神戸を先にしたこだわりなどを、5人の識者のトークから感じ取っていただく内容となっております。白熱のディスカッションをご期待ください。



旧神戸駅



「神戸駅鳥瞰絵図 1874（部分抜粋）」明治7年～9年頃の神戸駅の様子を再現。
©Daisuke AOYAMA（無断転載禁止）

1. 登壇者



道谷 卓氏

（姫路獨協大学教授・郷土史家）



岡本 健一郎氏

（京都鉄道博物館学芸員）



青山 大介氏

（鳥瞰図絵師）



高橋 健司氏

（季刊誌 鉄道史料 編集委員）（神戸大学経済経営研究所特命講師）



小代 薫氏

2. 開催概要

◇シンポジウム名：

神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト

徹底討論！「鉄道開業は何をもたらしたのか？知られざる神戸～大阪間の鉄道史の探求」
～5 人の識者による白熱のトークライブ～

◇開催日時：9 月 7 日（土曜）13 時～16 時（12 時 30 分開場）

◇会場：新開地アートひろば 2F ホール

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5 丁目 3 番 14 号

◇当日プログラム

第一部：登壇者 5 名による発表「知られざる神戸～大阪間の鉄道史の探求」

第二部：徹底討論！「鉄道開業は何をもたらしたのか？みなとまち・KOBЕ の変遷」

◇参加費：1,000 円

◇定員：200 名

3. お申し込み方法

「神戸のとびら」公式サイト・各プログラムの予約フォームから、氏名、電話番号、参加人数等を入力の上、申し込み。

「神戸のとびら」公式サイト：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

※電話、FAX での申込受付はなし ※所定の期日以降はキャンセル料金が発生

4. 問い合わせ先

「神戸～大阪鉄道開業 150 周年特別プログラム」に関して

一般財団法人神戸観光局 神戸のとびら担当：松村、中辻、片山

TEL：078-262-1916 FAX：078-230-0808 E-mail：kobe-door@kcva.or.jp

HP：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/kobe_door/



参考：JR 西日本「神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト」HP

HP：<https://www.kobe-osaka-150th.com/>



神戸のとびらとは

神戸観光局が 2022 年秋に立ち上げた、神戸ならではの特別な体験プログラムを集約して販売するプラットフォーム「神戸のとびら」。扉を開けて開放的な旅に出かけるというコンセプトのもと、開港都市として諸外国の文化を受け入れてきた神戸で、ココロもカラダも開放的な旅へ来てほしいと願ってつくられました。地テーマ性のある多彩な体験を提供しています。